

有田みかんの本場でウェルビーイングを感じる

産地交流から始まる 地域での繋がり

2024年

10月5日(土) 16:30~19:00
※16:00 開場

参加無料

先着20名

大阪開催

モデレーター 島田由香さん



日本ウェルビーイング推進協議会

篠畑雄介さん



Uターン 就農 篠畑農園

小澤光範さん



Uターン 就農 みかんのみっちゃん農園

白川 晶也さん



脱公務員

イベント内容

16:30-18:00... トークセッション
18:00-19:00... アフタートーク交流会

1. 和歌山県有田川町ってどんなトコ？
2. ウェルビーイング & 一次産業ワーケーション®って？
～ぶどう山椒収穫レスキュー 2024 を終えて～
3. 有田みかんを通じて広がる援農者の繋がり
4. しろにしが考える“地域維持”レスキュー
～みかんインターンシップと遊び暮らし体験のご紹介～
5. アフタートーク交流会 (みかんジュース・地酒とともに♪)

イベント会場

Arts & Crafts Office

大阪市西区京町堀 1丁目 13-24 1F
大阪メトロ四つ橋線肥後橋徒歩 7分
大阪メトロ御堂筋線本町駅徒歩 11分

会場に駐車場はございません。公共交通機関または
近隣のコインパーキングをご利用ください。



ゲスト

島田由香さん：1年の半分近くをワーケーション先で過ごすなど地域活性に情熱を燃やし、地域のウェルビーイングを高める仕組みづくりに取り組んでいる。和歌山県みなべ町を拠点とし、2022年から梅収穫ワーケーションを運営。多くの関係人口を創出している。

篠畑雄介さん：2018年に大阪からUターンし、準備を進め4年後の30歳で新規就農。「貯金0、自己資金0、コネ無し、所有地無し」から農園を立ち上げ、現在は有機栽培で日本一の山椒農家を目指して奮闘中。今夏は2社のワーケーションを受け入れ、山椒収穫の場を提供。

小澤光範さん：2016年に大阪からUターン、6代続くみかん農家の後継ぎとして就農。「みかんのみっちゃん」のキャラクターでみかんの魅力の普及活動をしつつ、数々のメディアに出演。SNSを通じて全国からの援農者の受け入れを行う。

白川晶也さん：元有田川町役場職員。在職時は人事制度改革をすすめ、産業・商工観光課長として農林業や観光振興、移住定住対策を担う。しろにし立ち上げの企画段階から一貫して携わり、早期退職後の2023年秋に理事に就任。人脈を活かし、都市圏の企業と地域を繋いでいる。

お申込み方法



Peatix で受け付けています。
QRコードよりお申し込みください。

※定員は20名です。満席となり次第、
受付は終了となります。

お問合せ

一般社団法人しろにし
TEL:0737-23-8881 Mail:info@shironishi.jp

主催 一般社団法人しろにし
共催 有田川町



同日開催！～生産者×商社 みかん業界ディープトーク～

詳しくは裏面・別紙をcheck!